

○ 過去4年

【被害額は千円以下切り捨て】

	認知件数	被害額
平成25年	195件	10億8,881万円
26年	190件	10億2,980万円
27年	297件	8億 561万円
28年	215件	4億8,952万円

※平成27年から連続200件台、被害額は減少傾向

○ 平成29年

	認知件数	被害額	前年比	
			件数	被害額
合 計	222件	2億7,702万円	+7	-2億1,250万円
架空請求詐欺	91件	8,686万円	+26	-5,589万円
オレオレ詐欺	72件	1億 894万円	-12	-1億3,879万円
還付金等詐欺	39件	3,512万円	-7	-764万円

※平成29年も200件台、被害額は更に減少

3手口で認知件数全体の約90%、架空請求詐欺の認知件数は前年比40%増加

○ 平成30年2月末

	認知件数	被害額	前年同期比	
			件数	被害額
合 計	28件	4,492万円	+7	+1,580万円
オレオレ詐欺	14件	2,140万円	+11	+1,440万円
架空請求詐欺	11件	1,973万円	-3	+913万円

※前年同期と比べ認知件数、被害額ともに大幅増加

認知件数は過去5年で最も多かった平成27年と同水準

2手口で認知件数全体の約90%

多発するオレオレ詐欺は、被害者全てが65歳以上、全て自宅の固定電話に

○ 被害多発に伴う緊急対策

本年は、1～2月で被害が急増したため、3月19日、警察本部長から県民に対して、特殊詐欺被害多発に伴う緊急メッセージ

特殊詐欺撲滅三ない運動+1（プラスワン）

「渡さない」「払わない」「電話に出ない」+「振り込ませない」

を発信し、特殊詐欺撲滅に向け、おおむね3か月間、緊急対策を実施
～緊急対策～

○ 三ない運動プラスワンの周知【各種啓発活動、水際対策】

○ オレオレ詐欺被害防止のための「高齢者世帯に対する常時留守番電話設定」や、架空請求詐欺被害防止のための「電話をかけない」ことを推奨する集中的な防犯指導【高齢者宅防犯指導数11万4,168軒、留守番電話設定率55%】

○ 平成30年6月末

	認知件数	被害額	前年同期比	
			件数	被害額
合 計	83件	1億8,903万円	-36	+4,566万円
オレオレ詐欺	42件	5,110万円	+7	-934万円
架空請求詐欺	31件	1億1,414万円	-13	+8,289万円

※認知件数は前年同期に比べ、大幅減少

平成27年同期に比べ、49件減少

【緊急対策により、一定の効果があつたものと考えられる。】

○ 現在

しかし、前年同期と比べ、オレオレ詐欺の認知件数と架空請求詐欺の被害額が増加しており、特殊詐欺被害は、依然として危機的な状況にあることから、特殊詐欺撲滅に向けた更なる対策が必要